

平成27年度(2015年度)事業計画書(案)
平成27年(2015年)4月1日～平成28年(2016年)3月31日

現代演劇の振興に関する事業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生のための巡回公演 (芸術文化振興基金に申請中)

昭和49年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成2年度からは芸術文化振興基金<現代舞台芸術創作普及事業>として実施している。

巡回作品は、平成26年10月21日開催の選考会で選考。

●期間と地域

平成27年5月～11月 東京都ほか1道2府26県 6作品100回

●演目、制作団体、回数

①『**罪と罰**』制作/うりんこ(10回)

原作/ドストエフスキー 脚色・演出/山崎清介

出演/原田邦英、柴田早苗、大谷勇次、青山知代佳、下出祐子 ほか

②**大型人形劇『三国志』総集編**制作/影法師(20回)

原作/羅貫中 脚本・演出/ジェームス三木、小森美巳

出演/神山晃人、伊藤行也、湯原満、葛西千里、杉山綾 ほか

③『**ベニスの商人**』制作/芸優座(10回)

原作/W.シェイクスピア 脚本・演出/平塚仁郎

出演/川口勝也、亜槍奈美、西田廉義、丸橋真樹 ほか

④『**夏の庭 -The Friends-**』制作/東京芸術座(20回)

原作/湯本香樹実 脚本・演出/印南貞人

出演/笹岡洋介、大橋純子、饗場桃子 ほか

⑤『**チャージ**』制作/銅鑼(25回)

作/田口萌 演出/西川信廣

出演/馬渕真希、久保田勝彦、渡部不二実、中村真由美、福井夏紀、向暁子、山形敏之

⑥**ミュージカル『ジュリアおたあ』**制作/わらび座(15回)

原作/鈴木哲也 脚本・演出/鈴木ひがし

出演/碓井涼子、丸山有子、平野進一、安達和平 ほか

(2) 都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室 (東京都教育委員会主催事業)

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。平成26年度は東京芸術座制作の『夏の庭－The Friends－』を上演した。現在、下記の内容で公募中。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定 (公募中)

平成28年1月25日(月)～27日(水)(3回) 会場＝銀座ブロッサム中央会館

(3) 教育事業

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

演劇と教育シリーズ vol. 7

検証ワークショップ、セミナー、シンポジウムなど

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

(4) ステップアップ・プロジェクト

～芸術水準の向上と鑑賞機会の充実により、現代演劇の振興発展を図る～

(文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」に申請中)

国が提示した芸術文化振興における課題を解決し、我が国の芸術水準の飛躍的向上と優れた実演芸術の鑑賞機会の充実を図る事業。平成26年度からスタート。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

① 実演芸術の世界水準への向上につながる取組

世界的に有名な指導者を招聘し、東京での公演を実施することによって、世界を見渡す広い視野、多様な文化や歴史を尊重できる教養や国際性を育み、世界に通用する日本の新たな現代演劇を創作することを目的とした事業。

『結婚式』(仮題)

招聘者／プロスペール・デイス (フランス／演出家)

作／B.ブレヒト 演出／プロスペール・デイス 演出助手／杉山剛志

翻訳／佐藤康 上演台本／プロスペール・デイス＋宗重博之

美術／加藤ちか 照明／篠木一吉 音響／牧野宏美 音楽／荻野清子

振付／ケイ・タケイ 衣裳／坂本悦子 進行・監修／宗重博之

プロデューサー／志賀澤子 (東京演劇アンサンブル)

平成27年11月20日～29日(11回) 会場：ブレヒトの芝居小屋

② 地方や離島・へき地において優れた実演芸術の鑑賞機会を提供する取組

劇場施設が充実していないことから、今まで優れた演劇に触れる機会の少なかった離島居住者に、実演芸術の楽しさを伝えられるよう、鑑賞機会の充実を図ることを目的とした事業。平成26年度は『素劇 あゝ東京行進曲』を沖縄の離島で上演。

『落語芝居・子別れ』 沖縄離島公演

構成・演出／大谷美智浩 美術・衣裳／佐々波雅子 照明／古宮俊昭 音響／斉藤美佐男
音楽／藤ノ木みか 舞台監督／翁長諭 三味線指導／鶴賀喜代寿朗

出演／山本隆世、藤川一歩、石川慎二、上野裕子 ほか

プロデューサー／未定（1980）

平成27年10月31日～11月15日（8回） 会場／伊是名村産業支援センター ほか

『恋の骨折り損』 八丈島公演

原作／W. シェイクスピア 翻訳／小田島雄志 脚色・演出／八木橋修

出演／港幸樹、赤堀二英、吉田亜子 ほか

プロデューサー／鈴木庸子（SET）

平成28年2月下旬（2回） 会場／八丈島多目的ホール「おじゃれ」

③ 地方の芸術団体のレベルアップにつながる取組

我が国の芸術水準を向上させるため、東京から地方に指導者を派遣し、東京での公演をすることによって、地方の芸術団体のレベルアップを図ることを目的とした事業。平成26年度は河野ミチユキ氏作『義務ナジウム』を古城十忍氏の演出で、熊本演劇人協議会の協力で制作。熊本と東京で公演した。

『あれからのラッキー☆アイランド』 福島・東京公演

作／佐藤茂紀 演出／流山児祥 照明／賀澤礼子 美術／小林岳郎

出演／鈴木紀子、竹内亜由美、高橋功次朗、青柳美希、まきのたけし、岩田隼、

成田カイリ、小林七緒、阿萬由美、山下直哉 ほか

プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）

福島公演：平成27年12月4日～6日（5回） 会場／郡山市内

東京公演：平成27年12月11日～13日（5回） 会場／Space 早稲田

『R. P. G.』 広島・東京公演

原作／宮部みゆき 脚本・演出／古城十忍 演出助手／高野由美子、小山広寿

美術／磯田ヒロシ 照明／磯野真也 音響／黒澤靖博 舞台監督／間田敏

舞台監督助手／日暮一成 衣裳／古山なぎさ、増田和

制作助手／小笠原由希恵、市原真優

出演／古山なぎさ 市原真優 岩田章也 坂雪菜 波志千幸来 木村聡 象千誠

竹元恵美子 高橋由美子 奥村洋治 山下夕佳 鈴木弘秋

プロデューサー／藤川けい子（ワンツーワークス）

広島公演：平成28年1月21日～24日（5回） 会場／広島市南区民文化センタースタジオ

東京公演：平成28年1月30日～31日（3回） 会場／中野・劇場 MOMO

2. 現代演劇に関する人材育成事業

(1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト

～トップレベルの演劇人を多面的に育成し、現代演劇の振興発展を図る～

(文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」に申請中)

これまで実施してきた事業を再構築し、統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、世界に通用する創造性豊かな新進芸術家(演劇人)を育成する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

①「日本の劇」戯曲賞 2015

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。平成 22 年度より文化庁の委託事業として実施。平成 26 年度は 48 作品の応募の中から予備選考で 7 作品が選ばれ、さらに選考の結果、原田ゆう氏の『君は即ち春を吸ひこんだのだ』が最優秀賞に決定した。

選考委員／板垣恭一、上村聡史、内藤裕敬、中屋敷法仁、宮田慶子 ほか(予定)
応募締切／6月30日 選考会／8月(予備選考は7月)

②「日本の劇」戯曲賞 2014 最優秀作品上演公演

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品を上演する事業。平成 26 年度は芝原里佳氏の『マッシュ・ホール』を上村聡史氏の演出で恵比寿・エコー劇場において上演した。

『君は即ち春を吸ひこんだのだ』

作／原田ゆう

演出／板垣恭一 プロデューサー／未定

平成 28 年 2 月 12 日～17 日(7 回) 会場／恵比寿・エコー劇場

③ 在外研修の成果公演

文化庁新進芸術家海外研修制度(平成13年度までは芸術家在外研修、14年より20年度までは新進芸術家海外留学制度)により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業。平成 17 年度より実施しているが、23 年度からは新たな枠組みの中で実施している。

『Toc Toc/トックトック』

作／ローラン・バッフイ 訳・演出／山上優(平成 15 年度派遣)

美術／野村真紀(平成 19 年度派遣) 音響／佐藤日出夫(平成 24 年度派遣)

衣裳／下重恭子(平成 16 年度派遣)

プロデューサー／小川浩(NLT)

出演／山崎美貴(平成 10 年度派遣) 山上優(平成 15 年度派遣)

井上薫(平成 17 年度派遣) 近童弉吉(平成 20 年度派遣) ほか

平成 28 年 1 月 27 日～31 日(7 回) 会場／シアターX

④ 新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成 17 年度から 21 年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成 23 年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別を実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

[演出家部門]

『 ディストピア西遊記 』

作／大沢直行 演出（育成対象）／大関真

出演／大竹浩一、久下恵美 ほか

プロデューサー／鈴木庸子（SET）

平成 27 年 7 月 28 日～ 8 月 2 日（7 回） 会場／東京芸術劇場シアターウエスト

[俳優部門]

A 『 WHITE 』

出演（育成対象）／宇佐見輝、澤井俊輝、鈴木翔音、若林健吾、久保優二、田中俊裕、
千葉健玖、藤波瞬平

出演／大村浩司、曾世海司、奥田努、仲原裕之、吉野雄作、八木澤元気、江口翔平 ほか
作・演出／倉田淳

プロデューサー／揖斐圭子（スタジオライブ）

平成 27 年 5 月 14 日～ 24 日（16 回） 会場／ウエストエンドスタジオ

B 『 空知る夏の幻想曲（ファンタジー） 』

出演（育成対象）／高子未来、佐藤健一、坂本祐似、彦素由幸、渡辺友加里

出演／山本菜穂、木村洋次

作・演出・音楽／斎藤歩

プロデューサー／斎藤歩（札幌座）

平成 27 年 9 月 11 日～ 16 日（7 回） 会場／シアター ZOO

C 『 ミュージカル 花山信吉工務店 』

出演（育成対象）／吉田雄、水谷圭見、田中愛実、吉村健洋、新井あゆ美、眞柄美里、
近藤美里

作・演出／大谷美智浩

プロデューサー／吉田健二（イツツフォーリーズ）

平成 27 年 12 月 9 日～ 13 日（7 回）

会場／恵比寿・エコー劇場 または 赤坂 RED シアター

D 『キネマと怪人～喜劇・昭和の世界その2』

出演（育成対象）／山崎薫、村井雄、神在ひろみ、山下直哉、山丸莉菜、後藤三四郎、
佐原由美

出演／井上昂、宮崎恵治、佐野陽一 ほか

作／佐藤信 演出／西沢栄治

プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）

平成28年1月29日～2月14日（18回） 会場／Space 早稲田

E 『女の平和』

出演（育成対象）／徐梨恵、森裕紀子、松本広子、近藤絵理、川本麻里那

出演／稲吉直人、飯野久美子、後藤好子、木村好江、みやちともこ、四釜里絵、堀優子、
末吉康治、山下ゆり、麓貴志、尾藤涼和、松井真人、北村広大、正手道隆、
フルオカルリ、みちこ ほか

作／アリストパネス 演出／鹿目由紀

プロデューサー／森釦（俳優館）

平成28年2月5日～11日（8回） 会場／愛知県芸術劇場小ホール

⑤ 新進演劇人集中講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

A モスクワ芸術座附属演劇大学夏季ワークショップin東京2015

平成27年7月21日～26日、7月28日～8月2日 会場／青年劇場スタジオ結

講師／セルゲイ・シェンタリンスキー（モスクワ芸術座附属演劇大学教授）

ヴィクトル・ニジェリスコイ（立教大学現代心理学部准教授）

コーディネーター／福島明夫（青年劇場）

B エデュケーションワークショップ2015

平成27年8月5日～14日

会場／朋友芸術センター

講師：西海真理、渡辺貴裕、絹川友梨

コーディネーター／西海真理・夏川正一（朋友）

C シェイクスピア探究ワークショップ

平成27年8月10日～14日、8月17日～21日

会場／スタジオニンバス または 都内スタジオ

講師：フランコ・フィギュレド、クウォン・ローク、テレザ・アラウジョ

コーディネーター／白坂恵都子（演劇集団キャラメルボックス）

D 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

平成 27 年 8 月 10 日～ 23 日 会場／文学座稽古場

講師／西川信廣

コーディネーター／中田伊久子（文学座）

E 声優ワークショップ

平成 27 年 8 月 21 日～ 30 日

会場／SET スタジオ、東京オーディオミュージックレコード、神南スタジオ

講師／鈴木弘子、一条和矢、佐藤敏夫、藤山房伸、野村道子

コーディネーター／鈴木庸子（SET）

F 鴻上演劇研究所ワークショップ

平成 27 年① 9 月 12 日 ② 10 月 10 日～ 12 日 ③ 10 月 31 日～ 11 月 1 日

会場／新宿村スタジオほか

講師：鴻上尚史、板垣恭一、黒川竹春

コーディネーター／池田風見（サードステージ）

3. 現代演劇に関する調査研究事業

- ①年間の正会員団体の公演に関する実態調査
- ②年間の正会員団体の学校公演・海外公演の実態調査
- ③現代演劇の全国巡演状況および観客組織の実態調査
- ④上記の調査を基にした研究会の実施

4. 現代演劇に関する広報事業

- ①機関誌「join」の発行（年3回）
- ②日本劇団協議会ホームページの更新管理（随時）

そ の 他

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行（随時）
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 事業の斡旋
文化庁新進芸術家海外留学制度研修員の推薦
- (5) 他の団体との交流提携
芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会（芸団協）、
一般社団法人映像実演権利者合同機構（PRE）、
東京都芸術文化団体協議会（都芸協）、全国演劇鑑賞団体、ON-PAM ほか